

2018年集中山行岩コース①那須連峰朝日岳東南稜 山行報告

(山城) 那須連峰

(コース) 朝日岳東南稜

(日時) 2018年10月20日(土)

(天候) 曇り

(参加者) CL 松原、富樫、小俣、松本、室(達)

(山行タイム)

10月19日(金)

20:30 千葉駅出発→22:40 セブンイレブン那須インター店→23:30 峠の茶屋駐車場→就寝

10月20日(土)

6:00 起床→6:40 出発→7:00 東南稜取付き→7:50 ギャップ(懸垂下降点)→9:30 朝日岳山頂→10:10 峠の茶屋跡避難小屋→12:00 峠の茶屋駐車場→那須高原ビジターセンター→鹿の湯→ダイユー那須高原店→15:10 キャンプ場→炊事→宴会→就寝

(山行報告)

2018年の集中山行、1日目の報告です。

岩コースには期待したほどの人数が集まらず、なんだか寂しいような気もしましたが、実際の山行ではそんな感じはなく、とても楽しく充実した山行となりました。参加して下さった皆様、どうもありがとうございました。

10月19日(金)

当初に私の立てた計画では、土曜日の早朝に出発する予定であった。しかし、富樫さんから「紅葉の見物で相当に混雑するはずであり、当日の早朝出発では苦勞するのでは」との連絡をいただき、前夜出発に計画変更をした。結果その通りで、前夜出発大正解であった。

富樫さんと松本さんに私の自宅に来ていただき、私のハイエースに乗り合わせて千葉駅へ。予定よりも早く到着したのでしばし待機。ほどなくして小俣さんが到着、そのすぐ後に室君も到着。参加メンバーが全員そろったので出発。

車内の様子はよく覚えていないが、なんだかとても新鮮な雰囲気でも楽しかったように記憶している。あっという間に那須に到着。セブンイレブンで買い出しを済ませて、さらに車を走らせる。しばらく行くと人気のない山林のグネグネ道になる。そこをしばらく走ると峠の茶屋駐車場に到着。

早く宴会を始めたい。なるべく周りの迷惑にならなそうな場所を選んで停車。車のすぐ隣に幕営。乾杯、明日はよろしくお願ひします！皆さんからいろいろとおつまみが、印象的だったのは富樫さんの茹でらっかと小俣さんの魚サラダ。皆さんご馳走様でした。しばらく楽しんでから就寝。

10月20日(土)

6:00頃起床。駐車場はすでに満車状態である。寝起きで朦朧としながら準備を整える。

6:40頃に駐車場を出発。少し歩くと右にベンチ、その後ろには立ち入り禁止の看板が。ここが東南稜の入り口です。踏み跡を辿ると堰堤にたどり着く、堰堤の沢を横切るとすぐそこにガレガレの尾根がある。ここが東南稜の取付きである。落石に気を付けながら登り始める。少し進むとガレは収まった。さらに進むと今日の第一ポイント、ギャップだ。富樫さんがロープをセットしてトップで下降



出発進行♪

する。我々も続いて下降。ここからすぐにロープをつないでの登攀となる。この登りの途中で後続の二人組が追い付いてきた。少し会話をした。皆が登って終わり、ロープを畳んでザックに入れた。後は稜線を登る。天気良ければ眺望もあって気持ちいいだろう、しかしガスだ。稜線終盤、岩壁が現れる。登るぞー！私がトップで登らせていただき、後続はまず小俣さん。登ってきた小俣さんに撮影をお願いして、室君、松本さん、富樫さんと迎える。順番が違うかな？

登攀終了！お疲れ様でした！すぐその山頂に向かう。山頂にいた方をお願いして集合写真。その後はしばらく歩いて峰の茶屋跡避難小屋へ。ここで大休止。小屋の中でお茶を飲みながら今日のプランについて相談をした。下山後の食事について心配していたのだが、キャンプ場で自炊しようと、ここで決めたんでしたっけね。

しばらく休んでから下山開始。残念ながらガスで展望は無いので、茶臼岳への周遊は却下。下山中にガスが薄れ朝日岳東南稜が見えた。みんなで



朝日岳山頂にて

ちょこちょこ立ち止まっては先ほどまで登っていたルートについてワイワイ話した。つい何時間か前まで登っていた場所なのに、自分たちがどこにいたのかよくわからない。そこであーだこーだ言い合うのも楽しい、時間は十分にある。存分に議論(?)して、周りの景色にも目を向け、ゆったりと下山。12:00頃に駐車場に到着、お疲れ様でした。

私の中での下山後の懸案はお風呂である。温泉街のくせに都合の良い風呂が少ない。皆の意見を聞いてみると、みんながみんな特にこだわりがない。ホッとしました、ありがとうございます。

那須高原ビジターセンターで情報を仕入れ、「鹿の湯」という温泉へ。変わったお風呂で、40℃くらいから2℃ごとに48℃まで、好きな温度のお湯に浸かれる。

この後スーパーで買い出しを済ませてキャンプ場へ。一番乗りである。受付を済ませて荷物を整理し、食事の準備。夕食(宴会)をお先に失礼します。

ほかのパーティの方々も到着して本当の宴会へ。



キャンプ場のキャビンの目の前にて、夕食